

令和5年 なんと未来ミーティング 〈アクティブシニア〉 報告書

令和5年10月

作成：株式会社人づくり・学び舎

1. 事業概要

(1) 背景

今回の未来ミーティングでは、市民ボランティアとして地域のために活動しているフレイルサポーターの皆さんに、活動を通じて日々感じている「地域の課題」や「将来におけたまちづくり」について考えてもらうことで、グループワークや個々の意見が市民のニーズや意見を反映した施策につなげることを目的とする。

(2) 目的

グループワーク等を通じて、参加者同士が自由に意見交換やフィードバックできる機会を提供することで、相互理解やまちづくりへの意見集約を効果的に進めることができる。また、本事業を通じて、今の活動に対する意識や地域貢献の気持ちをより高めていくことも期待できる。

2. 実施概要

南砺市内のフレイルサポーターの皆さんの協力を得て、実施した。

話し合いグループ構成を工夫し、日頃の活動地域が異なる方々、年齢や性別の異なる方々で、グループ内対話することにより、地域における課題などの共通項や違いについても、相互理解を深めることができるようにした。

日時：令和5年10月4日(水) 14:00～16:00

場所：南砺市地域包括ケアセンター 2階 多目的室

参加者：フレイルサポーター 15名

【城端地域3名、福光地域4名、福野地域5名、井波地域2名、井口地域1名】

(1) 当日の流れ

1. 講義：南砺市の取り組み（齊藤副市長）

2. グループワーク

①「南砺のいいところ」

～ わたしたちの南砺自慢 ～

②「10年後の南砺」

～ こんな地域なっているといいな！ もっとこんなものがあつたらいいなと思う（もの・こと）は
なんですか？～

③「10年後の南砺での暮らし」

～ 心配事、不安なことはどんなことがありますか？～



グループワークでは、3つの異なるテーマを順番に提示し、グループ内メンバー間の親密度を深めつつ、地域への関心から、まちづくりへと自然に視点を移動、広げられるよう促すことで、多様な意見収集に工夫を行った。

3. 発表

各グループから全体発表



4. (個人)ワークシート

感想など記入していただき、ワークショップ終了後回収。

(本報告書に後述)

(2) 【グループワーク】 各グループから出た意見はすべて記載。 ※こちらでグルーピングし、再構成しています。

①南砺のいいところ ～ わたしたちの南砺自慢 ～

世界遺産

- ・世界遺産が5つもある市町村は全国では珍しい
- ・世界遺産が近くにある
- ・近くに文化的な遺産もあり気持ちがやすらぐ

自然が豊か

- ・自然が豊か ・自然が多い ・山がある ・雪がある ・水がきれい
- ・蛍が家のまわりにいる
- ・緑が豊か ・緑が豊富 ・花がさいている

おいしいもの

- ・里芋
- ・お米
- ・水が美味しい
- ・野菜が美味しい
- ・山菜
- ・干柿

地域のつながり

- ・集落互助力強い
- ・隣人との関係が密
- ・開かれたお寺
- ・集落営農が多い
- ・人情がある
- ・散居で横のつながりがあり一声かけたら集まりやすい
- ・まだ近所づきあいがあると思う
- ・同年代の友達とつながりができる
- ・年寄りが多く話しかけやすい



行政との繋がり・支援

- ・行政と住民の結びつきが比較的強い
- ・ケアネット活動も自然に行われる
- ・高齢者に対して市全体で応援してもらっているし孤独にさせない
- ・フレイルチェック
- ・市長、市職員が親切（相談等に寄り添ってくれる）

地域づくり/小規模多機能自治

- ・各地域づくりの活動が活発
- ・各地域づくり協議会が活発に活動している
- ・防災訓練
- ・小規模多機能自治が少しずつ定着してきている
- ・サロンが多くなっている
- ・高齢者のケア事業が手厚く行われている
- ・自治会長の若返り
- ・子供食堂

高齢者が元気

- ・フレイル事業が進んでいて、シニア世代が活動的
- ・ボランティア活動がたくさんある
- ・運動の機会も近くに感じることができる

イベントが多い

- ・井波彫刻国際キャンプ

伝統が継承されている

- ・城端むぎや祭り
- ・福野の夜高祭り
- ・獅子舞
- ・彫刻

南砺はすみやすい / 施設 / 設備

- ・3世代家族
- ・老人施設が多い
- ・道の改良と拡幅工事が良い
- ・自分の周りには農業関係の移住者が多いので良いと思う



② 10年後の南砺

こんな地域になっているといいな！ もっとこんなものがあつたらいいなと思う（もの・こと）はなんですか？

公共交通機関

- ・城端線が活気ある路線に（存続してほしい）
- ・地域住民の交通の便、無人運転のバスなど
- ・城端線がもっと本数が増えて駅が増えたら良い
- ・公共交通機関の充実
- ・交通が便利になってほしい
- ・高齢者移動の足
- ・いつまでも運転できる社会

ハイテクノロジー

- ・動く歩道
- ・雪がすぐとける道
- ・ロボットに助けてもらう！
- ・ボタン一つで料理作り

ジェンダー

- ・女性と男性の格差がないこと
- ・女性の市長かも？

遊び 観光

- ・桜ヶ池がテーマパークのように外部から大勢の人が来る
- ・温泉
- ・金沢→福光→井波→城端の観光コースが出来ている

こども

- ・公園、子供達が喜ぶ所
- ・子供の遊ぶ場所が多い（地区ごと）
- ・子どもの声が良く聞こえる
- ・親子が楽しめるパークがあつたらいいな
- ・子育て支援

（砺波市がすごい！ぜひ参考に！オムツ、おしりふきを親が持参しなくても、保育園で一括して準備するなど）

働く場所

- ・プレイヤーパークができて、働く場所が確保され、若い人が集まる。この機会を逃さない。
- ・外部の働き手を定住にもちこむ
- ・年齢関係なく働ける

人口

- ・若い人、子どもがふえてほしい
- ・若い人が増えている
- ・若い人が住みやすい
- ・子供（出生数）年間 350 人キープ
- ・おせっかい婚活 500 組
- ・婚活 1,000 組
- ・南砺市に住宅を増やす、人口を増やす

交流

- ・高齢者と子供達との交流の場がある
- ・誰もが楽しく集える場所
- ・高齢者が集う場所がある
- ・3 世代、4 世代が集える地域

施設 / 買い物

- ・買物が便利
- ・駅近くにショッピング、病院、図書館などあれば良い

健康

- ・フレイル事業に行っていない地域へ声掛け
- ・フレイルチェックの希望が多い事が良い事です
- ・元気な 90 代が多い
- ・地域が皆元気になるように
- ・ピンピンコロリ
- ・健康寿命延伸
- ・お墓参りを年がいてもできるように

家族 地域の姿

- ・3 世代共同生活
- ・全員共同で外仕事（田んぼ、畑）
- ・地域がひとつにまとまっている
- ・笑顔がたえない



医療・福祉

- ・高齢者が安心して暮らせる
- ・支援の充実
- ・公立病院の 2 極化が問題になっているが、地域の為に両立してほしい

その他

- ・温暖化で南国に→いつでも南国気分
- ・合併
- ・福祉施設と人口減
- ・田んぼがない

③ 10 年後の南砺での暮らし 心配事、不安なことはどんなことがありますか？

人口

- ・何もしなければ人口は減るばかり
- ・子どもが少ない ・若い人が少ない ・年寄りばかり
- ・90 代の割合は何%か

交流

- ・人とのつながりを大切にしたい
- ・憩いの場

人材不足

- ・人口減に伴う商業産業の衰退
- ・まわりに人がいない ・人がいない
- ・若者定住の為に施策を考えなければならない

移動手段 / 交通

- ・車の運転ができなくなった時の交通の便がいいか心配
- ・交通手段の不安がない
- ・移動手段がない
- ・交通手段が不便（買物に行けない）
- ・買物時の移動手段
- ・城端線を利用。車の運転者も列車を利用する

- ・高齢者の交通手段「砺波市」を見習って欲しい
- ・10年後でも(免許返納後)安心して外へ出ていけるように、交通手段の充実を。

介護 公的制度

- ・介護をする方が少ない
- ・介護保険制度が崩壊して自分は介護をうけられない
- ・年金がない

健康

- ・認知機能、筋力の低下
- ・(退会になっても)元気で過ごせるように体力維持
- ・プールに行けない

野生動物

- ・イノシシ、クマとの共生
- ・熊が出るのが心配

高齢者が安心して暮らせる 生活しやすい社会

- ・一人暮らしの方のケア
- ・老人でも安心してネットができるように。詐欺の問題
- ・老人にも使えるネット
- ・家にいても生活ができる(ネット・・・)
- ・今の活動を続けている

家の管理 お墓の管理

- ・家の後始末 ・家のメンテナンスが不可
- ・お墓の管理
- ・財産管理
- ・相続問題
- ・雪よかしができない
- ・空き家が多くなる



農業

- ・農業等従事者の減少
- ・営農組合
- ・休耕地が増えそう

その他

- ・ひきこもり
- ・女性議員 5 名以上か？

(3) 個人ワーク【振り返り】

感想

- ・希望を持てる南砺になる為に、人口増。若者が働く活動。定住が一番かな。
- ・「一流の田舎」をスローガンとしていることは市民にとって大変前向きになれる。
- ・なんとなく毎日を過ごしていましたが、改めて現状を考える機会を持てて良かったです。
- ・改めて南砺市を見直しました。悪いところばかり出てきましたが、逆に改善の余地が多くあるということだと思いました。他人事にはしません。
- ・テーマに基づいて話し合いができ、よい機会となりました。地域での活動や健康づくりにフレイルサポーターとして活動できればよいと思いました。
- ・改めて南砺のいいところ、10年後の南砺や暮らしについて考えさせられました。
- ・通知案内に会議（討議）課題等を記してほしかった。一度振り返る時間が持ててよかった。
- ・グループの発表で、いろいろな意見を聞くことができたことは良かったです。
- ・南砺市のよいところが見つけられ、また問題点も理解できた。
- ・地域の皆さんの為に協力していきたいと思います。
- ・元気で頑張る事が出来る間は、地域の事やボランティアに参加する事！
（自分が心豊かであるために）

今日これから「自分ができること」、「やっていきたいと思うこと」

- ・健康で若い人にお手伝いができること。
- ・今は高齢者の支援に回っているが、若い人達の手助けになるような活動に参加したい。
- ・足が不自由なところもあるので、散歩に力をいれています。
- ・自分にできる互助がないか、探っていきたい。(具体案はまだないです)
- ・地域でフレイルチェックをする。地域で三世代交流ができる行事。
- ・健康維持を考え、生活していく。(若い人に迷惑をかけない)
- ・いつまでも元気でボランティア活動をしていきたい。
- ・自分が健康である為に(認知症リスクも含めて)効果的な事柄に取り組んでいく。
- ・筋力をつけて自立。
- ・婚活
- ・フレイルチェック
- ・歩行
- ・地域参加
- ・ちょっと酒

5. まとめ

「なんと未来ミーティング 《アクティブシニア》」をまちづくりへ活かすために

今回参加されたフレイルサポーターの皆様は、日頃から健康づくりに励み、地域のために何かしたいと思う方々です。答えていただいた内容は多岐にわたり、日頃の活動の幅の広さと見識の高さが伺えるご意見が多くありました。ご自身の健康や、自分の住む地域における活動を熱心に取り組まれつつ、地域の将来や次世代(子供や若者たち)に対する想いをたくさん語られたことが、とても印象的でした。

一方で、副市長の講演で「南砺市人口ビジョン」でも説明があった通り、南砺市においては今後、高齢者の数(割合)が多くなっていくことは必然的な未来です。若者増(流出減)施策、移住定住施策の取り組みとともに、誰もが心身ともに健康的に過ごすことのできる南砺市を目指すうえで、ご意見として提起された様々な課題(不安・心配事)に対して丁寧に寄り添った各施策が求められます。

6. メディア掲載

◎新聞（令和5年10月5日朝刊）

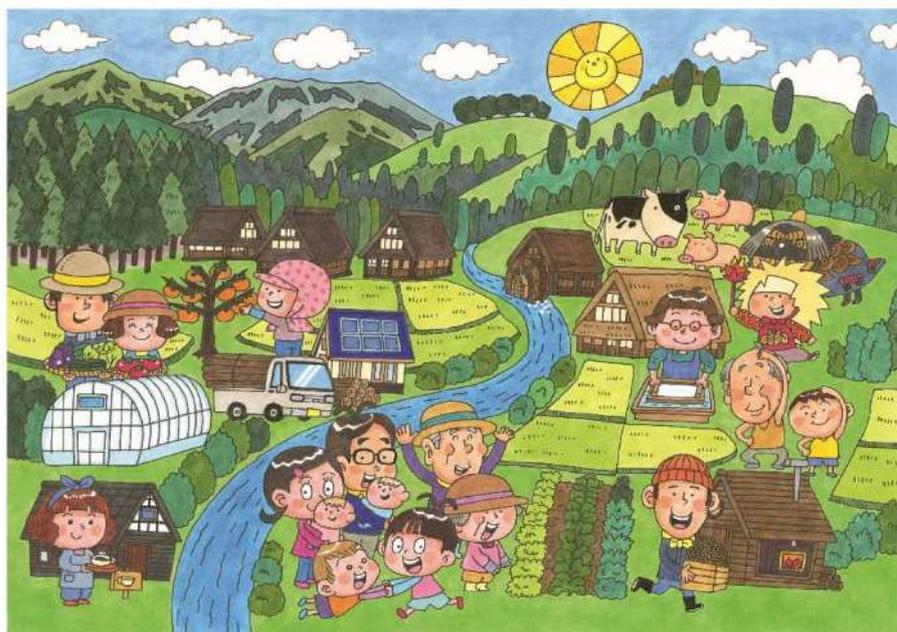
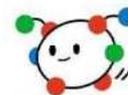


北日本新聞

富山新聞



市民が誇れる「一流の田舎」を目指して



【広聴事業】 令和5年度なんと未来ミーティング（アクティブシニア）



令和5年10月4日

「一流の田舎」を目指す



都会は人がつくり、 田舎は神がつくる。

神は田舎をつくり、人間は都会をつくった
だとすれば、野や林の中においては健康と徳が満ちあふれ、最もおびやかされることが少ないとしても何の不思議があろう

英国の詩人 ウィリアム・クーパー

2017年実施の「第65回日本観光ポスターコンクール」で、南砺市の観光ポスターがオンライン部門4位に！
審査員賞は逃したものの、オンライン投票部門で見事4位を獲得。3位との票差は57票、また5位には220票もの差をつけた大健闘です。
現在、主要駅や空港・イベント会場等で活躍しています。



年間**345万人**の
観光客が来訪！

来訪された方が感じる魅力

食、お土産、人

※ **9割以上**がリピートを希望



南砺市での“体験”の魅力で多くの方がリピーターに

○五箇山和紙の里

- 和紙紙すき体験が外国の方、市内外の学生にも大人気
- 紙すき体験利用者
年間 約6,000人
(うち外国人 約4,000人)



○BED and CRAFT

- 古民家ゲストハウスでのクラフト体験（彫刻、漆塗り）が人気。3店舗に拡大。
- 外国人の利用増が、日本人の利用増につながっている。





南砺の自然の豊かさは、子どもからお年寄りまで市民全員が認め、誇る資源です。この自然とのふれあいを求め、市内外から多くの方が来訪されます。

桜ヶ池公園 （自然散策・遊具・桜名所）	閑乗寺公園 （眺望スポット・キャンプ場）
桜ヶ池を中心とした公園。散策やキャンプ、遊具広場の他に、隣接するミシュラン一つ星の料理店や地場産にこだわったお店も人気。城端SAに隣接。 	八乙女山（やおとめやま）の麓にある高原。市街地から10分というアクセスの良さと散居村を一望できる眺めでキャンプや眺望スポットとして人気。 
登山・トレイルラン・クロスカントリー	ボート・マラソン・自転車
南砺市の市域の8割を占める山林地帯では、登山やトレッキング、クロスカントリー、最近ではトレイルランに多くの方が親しむ。  	市内を縦横に走る国道道沿いに景勝地や文化財が並び、また桂湖や河川を含め、豊かな自然と文化を求め、多くの方が訪れる。  



【将来像】

【目指すべきまちの姿】

【全分野へ横断的に関わる4つの観点】



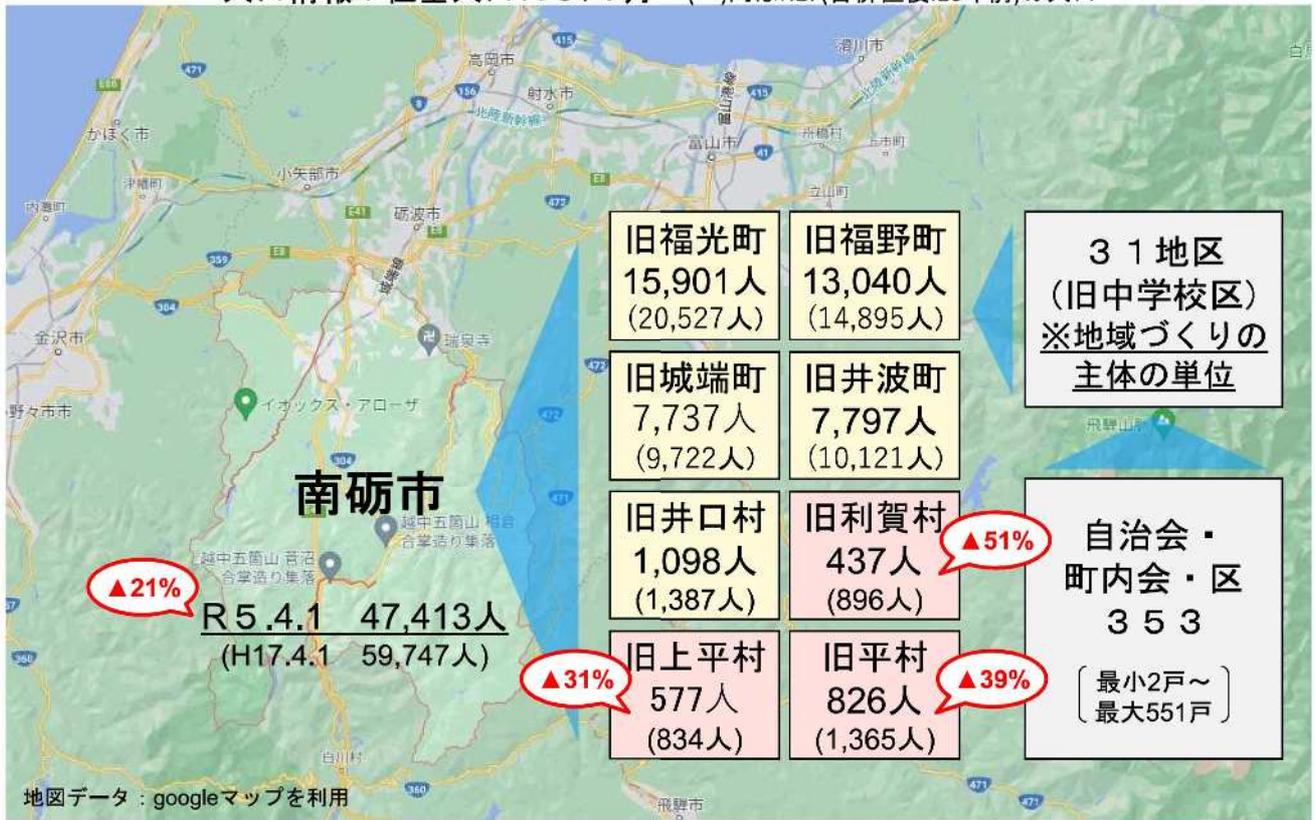


SDGs 未来都市
なんと

南砺市の地域コミュニティと人口



人口情報：住基人口 R 5.4 月 ()内はH17(合併直後:16年前)の人口



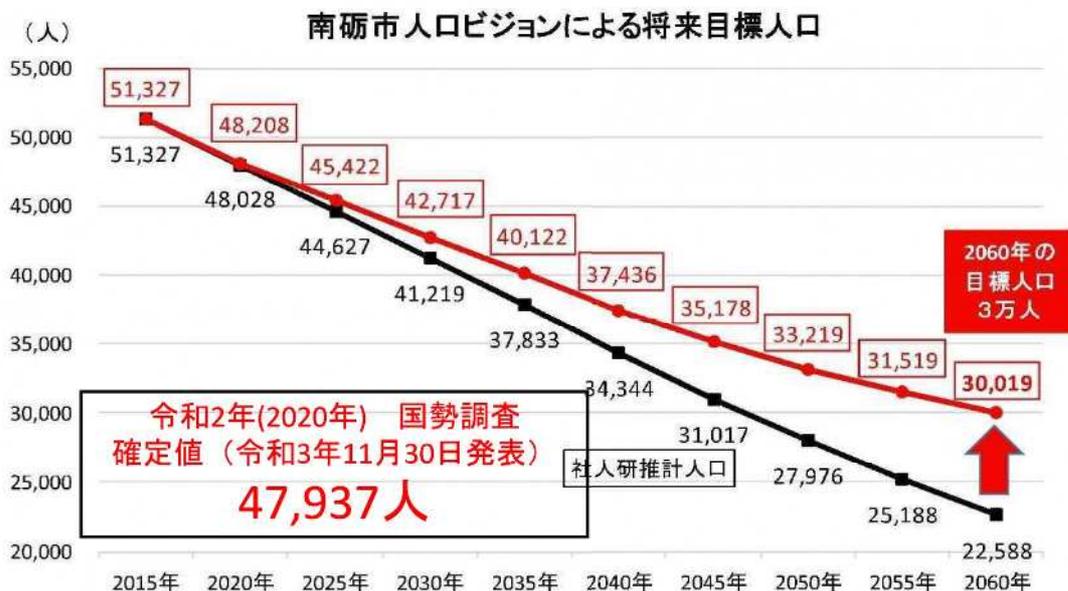
「南砺市人口ビジョン」の策定

2060年の目標人口は約3万人

○ 2060年の目標人口：30,000人（社人研推計から約6,500人増）

○ 応援市民（※）の目標：5,000人

※ 応援市民：南砺市を応援していただける方を「応援市民」として市が登録する制度



※社人研推計人口：2018年3月に国立社会保障・人口問題研究所から公表されたもの



出生者数

SDGs 未来都市
なんと



出典：富山県人口異動調査

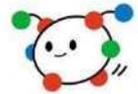
出生者数	H26.10~ H27.9	H27.10~ H28.9	H28.10~ H29.9	H29.10~ H30.9	H30.10~ R1.9	R1.10~ R2.9	R2.10~ R3.9	R3.10~ R4.9	R4.10~ R5.9	R5.10~ R6.9	R6.10~ R7.9
人口ビジョン数値	-	(323)	(316)	(309)	(302)	295	(296)	(296)	(297)	(297)	298
実績値	310	306	293	296	253	248	252	217	-	-	-
ビジョンとの差	-	▲17	▲23	▲13	▲49	▲47	▲44	▲79	-	-	-

- ・年間出生者数は、人口ビジョン数値を下回る結果となった。
- ・近年の出生者数は、平成30年に減少し、その後は横ばいであったが、今年は大きく落ち込んだ。
- ・出生者数が人口ビジョン数値を下回った要因として、婚姻数が平成30年に149組だったものが、令和2年から129組に落ち込んでいること（H29：169組、H30：149組、R1：151組、R2：129組、R3：128組【厚生労働省・人口動態統計】）が挙げられる。

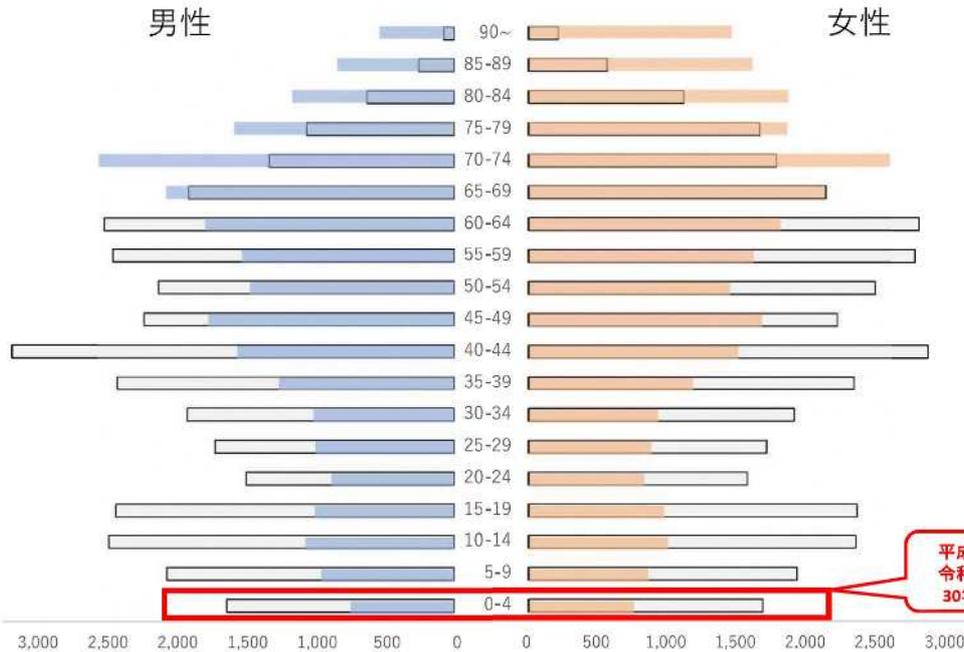


人口ピラミッド：平成2年(1990)と令和2年(2020)の比較

SDGs 未来都市
なんと



青塗りつぶし：令和2年10月1日現在
枠線のみ：平成2年10月1日現在

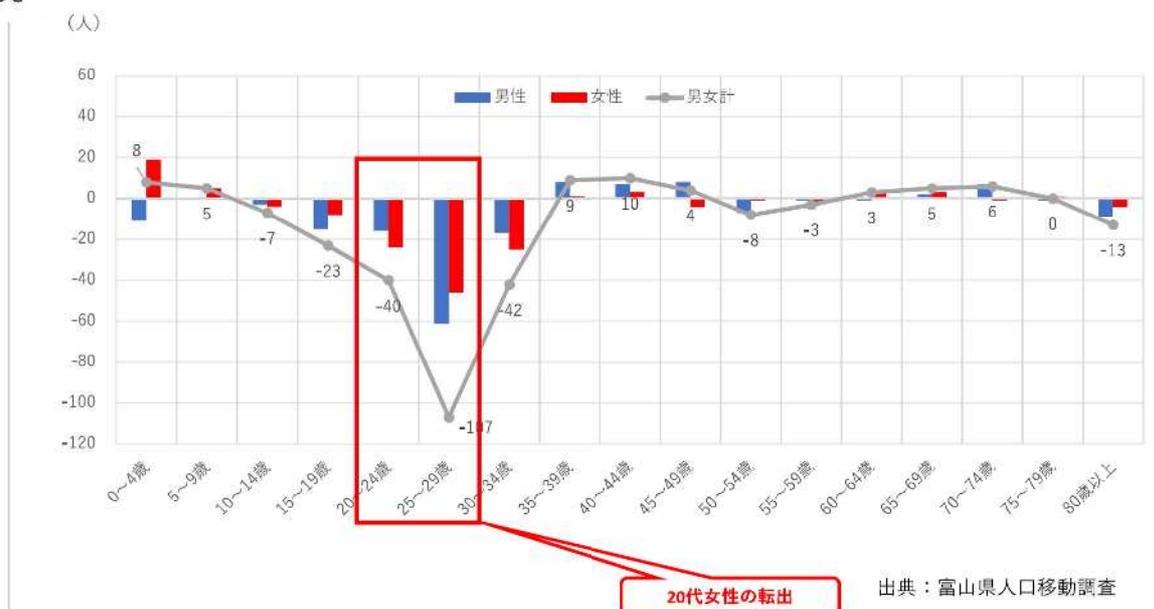


平成2年(1990年)
令和2年(2020年)
30年で半分以上に

出典：国勢調査



南砺市の社会動態（転入、転出）の年齢別内訳（R3.10～R4.9）



- ・ 大学進学を機に社会減が増え始める。
- ・ 20代に入り、**就業上（就職・転勤等）**や**戸籍（結婚・離婚）**等が主な理由となり、社会減が拡大する。
- ・ 若者（20代・30代）の社会増を増やす取組みを推進する必要がある。



人口の遷移状況



昭和55(1980)

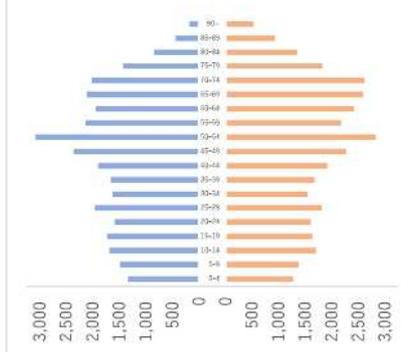


平成2年(1990)

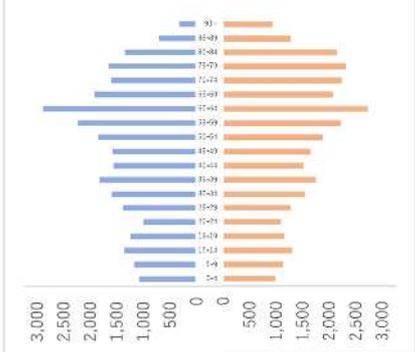


2020年の人口ピラミッド

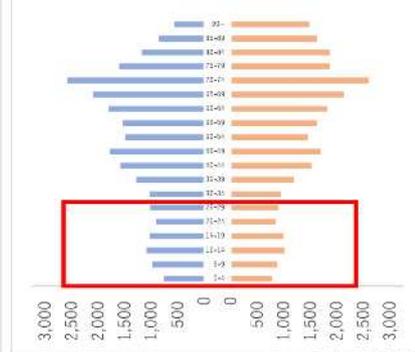
平成12年(2000)



平成22年(2010)



令和2年(2020)





令和5年8月末現在の登録者数

1, 114名

登録要件

- ① 南砺市外に住みながら
 - ② 南砺市を愛し(想い)
 - ③ 南砺市を応援していただける方
- 3つの要件を満たせば、どなたでも登録いただけます。

SNSでの、南砺市のPRなども、大変うれしい応援の一つです。

登録料、年会費は不要

登録いただいた方には、登録証と名刺(100枚)を交付します!!

県外の親戚に「南砺市応援市民」をすすめてみませんか?



地域課題と暮らし続ける地域づくり



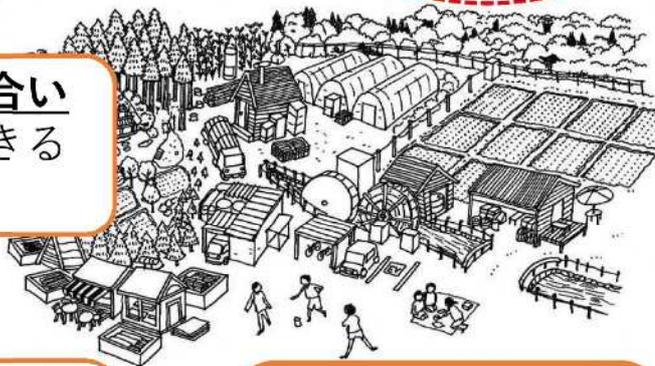
これらの対応には

自然と**共生**し、人と人が**支え合い**
目に見えない**豊かさ**が**実感**できる
「新しい暮らし方」へ

「新しい暮らし方」を実現には

地域資源(人、物、文化、情報、お金)
を地域内外で活用・利用する
「地域内の循環」と「地域外との連携」

資源を活用し
地域の自立へ





SDGs 未来都市
なんと

「自分ごと」化で住民自治を再構築



三つの分野をつなぐ統合的取組

急激な人口減少や過疎化の中で、安心して日常生活を送れる地域コミュニティを持続可能にするため、**住民が「自分ごと」として**地域の課題へ向き合い、地域内での互助や活力を高めるように、考え方や体制を再構築することが必要。これまでの依存型の住民自治から、**小規模多機能の手法で新たな住民自治へ**。

これからの組織運営

小規模多機能自治組織(例)



課題解決のための
様々なジャンルの
部会を設置します。

- ・地域における縦割り組織の解消
- ・地域住民(男女の区別なく幅広い世代)の意識改革

地域住民の安全安心のために、将来の子どもたちのために！

地域づくり=自治(=決める+担う)の考え方を地域へ浸透させ、実現に向けて組織体制を見直し、全ての住民が参加する、真の住民自治の形へ再構築



SDGs 未来都市
なんと

パートナーシップで住民自治を支える



三つの分野をつなぐ統合的取組

自然資本
~森里川海~

人的資本
~次世代育成~

人工資本
~インフラ~

人間関係資本
~人と人の繋がり~

やってみたい活動や地域の課題解決に向けた活動

- ・小規模多機能自治
- ・南砺未来創造人材
- ・コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス

ふたつのまちづくり中間支援
組織がお手伝いします！

- ・未来基金設立
オーナー
- ・まちづくり人材
など

非資金的支援

一般社団法人
なんと未来支援センター

- ・人材や団体の育成指導
- ・コミュニティビジネス支援
- ・ネットワーク、交流、情報交換
- ・地域づくり支援(円卓会議)
- ・婚活支援事業

資金的支援

公益財団法人
南砺幸せ未来基金

- ・社会的収益の見える化
(経済・社会的価値)
- ・社会的認証(信用)
- ・市全域連携(南砺の誇り)

連携

行政
(連携・支援)

- ・協働のまちづくり支援センター
- ・移住・定住支援
- ・空き家対策
- ・未来ミーティング 等

市内団体
(まちづくり連携)

- ・協働のまちづくり
- ・婦人会・老人クラブ
- ・商工会・観光協会
- ・社会福祉協議会
- ・まちづくり団体

資金調達

- 【市民から】
- ・寄付・遺贈・投資信託
- ・クラウドファンディング
- 【事業者・法人から】
- ・寄付・融資・出資

- 【行政から】
- ・目的別補助金運営委託
- 【その他団体から】
- ・休眠預金制度

応援活動

- ・寄付・資金援助
- ・紹介・発信
- ・助言・手伝い
- ・購入・利用 など



SDGs 未来都市
なんと

除雪サポート事業について



大鋸屋地域づくり協議会の取り組み

地域課題 除雪をする人、される人、どうやって決める？

- ・一人暮らしや高齢者のみ世帯が増えた。
- ・玄関まで、訪問介護やデイサービスの車が迎えに来る。
- ・災害時や冬期間に支援をする人が決まっていない。
- ・以前から区長会でも、懸案事項となっていた。



→ 要支援者リストの再作成

・災害・除雪サポート者の項目を追加



〇〇 奥湯沢町要支援者リスト									
氏名	性別	年齢	住所	電話番号	緊急連絡先	備考	備考	備考	備考
山田 花子	女	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 太郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 一郎	男	70	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 次郎	男	65	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 三郎	男	78	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 四郎	男	82	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 五郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 六郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 七郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 八郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 九郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 十郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 十一郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 十二郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 十三郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 十四郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 十五郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 十六郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 十七郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 十八郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 十九郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 二十郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 二十一郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 二十二郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 二十三郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 二十四郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 二十五郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 二十六郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 二十七郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 二十八郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 二十九郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 三十郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 三十一郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 三十二郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 三十三郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 三十四郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 三十五郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 三十六郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 三十七郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 三十八郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 三十九郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 四十郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 四十一郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 四十二郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 四十三郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 四十四郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 四十五郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 四十六郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 四十七郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 四十八郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 四十九郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 五十郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 五十一郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 五十二郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 五十三郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 五十四郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 五十五郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 五十六郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 五十七郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 五十八郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 五十九郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 六十郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 六十一郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 六十二郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 六十三郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 六十四郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 六十五郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 六十六郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 六十七郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 六十八郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 六十九郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 七十郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 七十一郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 七十二郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 七十三郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 七十四郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田村 七十五郎	男	73	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
水野 七十六郎	男	68	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
石川 七十七郎	男	76	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
渡辺 七十八郎	男	81	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山崎 七十九郎	男	74	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
松本 八十郎	男	69	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
小林 八十一郎	男	77	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高木 八十二郎	男	83	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山田 八十三郎	男	71	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
田中 八十四郎	男	79	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
佐藤 八十五郎	男	67	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
鈴木 八十六郎	男	62	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
高橋 八十七郎	男	75	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇	03-0000-0000	03-0000-0000				
山本 八十八郎	男	80	〒920-0000 〇〇市〇〇区〇〇						



ジェンダーギャップ=男女の違いによる格差

■ 格差による現状

社会減による人口減 特に若い女子！！

- ・閉塞感、保守的、封建的、家長制度
- ・どうせおじいさんの意見しか誰も聞かない
- ・地域の常識が身についていて、新しいことができない。
- ・他者への無関心
- ・進学で流出して戻ってこない

■ 現状からの影響

人口減による働き手不足！！

- ・育児も介護も家族内で人手が足りない
- ・24時間バリバリ働ける働き手が足りない
- ・同一条件の人だけでは多様な考え方ができない



「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」
固定的な性別役割分担意識からの脱却

男女がともに協力し合いながら個性と能力を十分に発揮し、いきいきと働き暮らせる活力ある社会の実現



■ 格差を解消するために、南砺市が取り組んでいること！

職場

- ・女性活躍推進……審議会等の委員の男女比率の改善、研修会の開催
- ・働き方改革の推進、イクボス宣言事業所の募集
…H29開始年度 20社 → R3.3末現在 延べ33社
……3/30働き方改革推進フォーラム開催
(参加者約100名、うち参加事業所31社)



「女性活躍」を考える
研修会開催

地域

- ・小規模多機能自治……地域活動に取り組む女性が増えてます。
女性の会長・副会長がいる地域づくり協議会の数
H30年度末 3/31地域 → R2.4 6/31地域
- ・男女共同参画推進員活動
……地域の文化祭や運動会などの機をとらえた啓発活動



若者活躍ネットワーク
創設フォーラム

家庭

- ・家事・育児・介護の分担……新婚夫婦へ「家事・育児シェアハンドブック」の配布
- ・イクメン、家事メン……男女共同参画推進員による
男性の料理教室の開催など

若者

- ・若者の意見を取り入れる！世代格差の解消……高校生が創る“南砺をつなげる”プロジェクト。高校生ならではの自由な発想による企画・運営を市が全面サポート 事業費 1,000万円



SDGs 未来都市
なんと

南砺市のランキング 2021



「田舎暮らしの本」宝島社
2022年2月号

「住みたい田舎」ベストランキング
北陸エリア
7年連続1位



富山県南砺市

なんとし



左／世界文化遺産の五箇山合掌造り集落。上／城端神明宮の例祭・城端曳山祭。

豊かな自然に囲まれながら、商業圏へのアクセス良好
ユネスコ世界遺産「五箇山合掌造り集落」やユネスコ無形文化遺産「城端曳山祭（じょうはなひきやまつり）」など、古きよき歴史・文化が今も残る。住まいに関する奨励金や子育て支援に力を入れ、有志の市民団体「なんとおせっかい 移住応援団」が空き家の物件案内や仕事紹介、交流会を行い、移住前から移住後まで継続してサポート。移住体験ハウスに滞在して移住コーディネーターに市内を案内してもらうことも可能。

☎南砺で暮らしませんか課 ☎0763-23-2037



SDGs 未来都市
なんと

南砺市移住・定住事業



南砺市の良さを感じ、移住される方が増えています。**暮らしやすさ**と県内で**トップレベルの充実した移住支援策**で、U I Jターンを支えます。

南砺市への移住者数

平成27年度	170人
平成28年度	189人
平成29年度	203人
平成30年度	217人
令和元年度	180人
令和2年度	204人

・南砺市が評価されているポイント

- ①世界遺産など伝統や文化の宝庫
- ②就業、通勤、起業のどれもが**良い環境**
- ③移住を希望する方への**支援制度が充実**

窪田直也さん
(東京から井波へ移住)
baker'shouseKUBOTA 開業



金森大祐さん
(名古屋から城端へ移住)
「なんとね」メンバー
(持続可能な農業を目指す農家のグループ)



永山大さん・茉莉さん
(神奈川県から市内へ移住)





企業等の東京一極集中の要因等について

- 国内外の主要都市に比べ、東京圏は自然災害による人的・経済的影響が突出して高い状況にあるが、中堅企業等では事業継続計画の策定が進んでいない中、企業等が大規模災害への対応の必要性を十分には認識できていないのではないか
- テレワーク等でも対応可能な業務、部門まで、賃料が高い東京都市に立地していただけないか（必ずしも東京都心に立地しなくてもよいという認識が広がりつつある）
- 東京圏への転入超過（14.6万人）のうち、15歳から29歳で91.1%を占めている。転入超過は女性の方が多く、かつ、経年的にも伸びている。これに対し、
 - ・ 大学については、他国と比較しても東京に集中している状況である
 - ・ 就職については、地方では若者、特に女性のニーズに見合う就業機会が少ない
 - ・ 東京一括採用や、地域限定正規職員の採用が限定的であること等が地方での就業機会の少なさに影響している
 等が東京一極集中の要因ではないか
- 若者の地域への愛着・帰風意識が希薄であることが、他地域への流出をもたらしているのではないか
- 漠然とした東京への憧れ、東京に行けば豊かな暮らしができるというイメージが要因ではないか

国土交通省より

トピックス（企業の進出）



●市内外に跨れる企業・事業所が立地しました





●南砺市桜ヶ池クライミングセンター

物件内容：《土地》貸付4,397㎡（328,650円/年）

《建物》鉄骨造4階建573.81㎡

売払価格：11,000,000円

買受人：北陸電気工事株式会社、平野電業株式会社

⇒ 共同出資会社 Blue・Sky株式会社に継承

譲渡日：令和2年4月1日

内容：クライミングの国際大会の誘致やクライマーの育成を目指すとともに、送電線工事を担う高所作業人材の確保を図る。（約5年間の採用0人⇒既に3人採用、うち2人はセンター利用者）

(改修前)



**買受人が約8千万円投資
(国際競技規格に改修)**

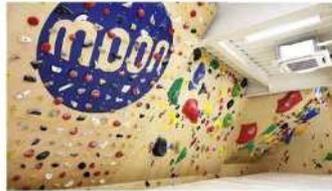
(改修後)



(改修前)



(改修後)



ゴールドウィンが推進する「GOLDWIN PLAY EARTH PARK 事業構想」
「PLAY EARTH PARK NATURING FOREST」を発表

Sakuragaike

桜ヶ池モデル地区

未来の子どもたちに向けた、自然とつながる理想の場所づくり



「2026年内の開業予定」 ※あくまでもイメージです。